

もりあげ隊通信

2026.1 第30号

人と自然・夢の架け橋ふるさとづくり

遊子川地域活性化プロジェクトチーム

遊子川もりあげ隊

目次

■ 自治総務部	2
■ 福祉部	3
■ 産業部	4
■ ゲストハウスコッコロん	5
■ 教育文化部	6

表紙写真の紹介

【ふれあい三世代のつどい】

福祉部主催の「ふれあい三世代のつどい」で行われた餅つきの様子。

大人も子どももみんなで力を合わせて、にぎやかな餅つきになりました。

撮影日：令和 7 年 12 月 21 日

第4次集落づくり計画書策定 ～専門家マッチング支援事業～

集落づくり計画書策定委員会では、専門家マッチング支援事業を通して、10 月 27 日に愛媛県集落支援員の山口聡子さんによるワークショップを行いました。

参加した理事の皆さんから、第3次集落づくり計画書の実践状況や成果、計画書の課題について意見が出され、ワークショップにより皆さんの本音が聞ける会になりました。

今後も地域の現状に合わせた事業や組織の見直しについて話し合い、専門家と共に第4次集落づくり計画書策定に取り組んで行く予定です。



関係人口拡大ラボ ～地域と若者の共創実験～



若者の視点を取り入れた新たな地域体験メニューの構築を図り、その体験を通じて地区外の方々と関わりを生み出す関係人口拡大を目的とした事業。

愛媛大学共創学部の学生が、トマト・栗の収穫、お米の脱穀、地区内をサイクリング、茶堂巡り、しめ縄づくり、薪割りなど遊子川ならではの様々な体験にチャレンジしていただいています。

特に地区内の茶堂巡りでは、地域住民から茶堂にまつわる話を熱心に聞きながら遊子川の歴史に想いを馳せています。

今年度の取組

- ・ 自治活動支援事業
- ・ 自治区内財産等の精査
- ・ 防災意識の啓発と活動事業
- ・ 緊急連絡先等の確保事業

自治総務部では、地域の自治活動の充実を図るための支援、自治区内財産等を精査し今後の在り方の検討、自主防災組織や消防団と連携し災害に備える地域づくりを行っていきます。

◎自治活動支援事業

○コミュニティ推進活動支援事業

住民コミュニティを目的とした総務区や各区の環境班で実施する県道及び県道周辺の環境整備に係る活動を支援しています。今年度は、重谷環境班で県道周辺の整備を行いました。高齢化や担い手不足などで活動が難しい地区もありますが、地域の環境整備にご協力をお願いします。

○道路補修の原材料支援事業

市道及び生活道路の環境整備のため原材料を支給しています。今年度は市道片平泉川線への生コン支給を実施しました。原材料の高騰や高齢化による人材不足などにより実施が難しく、来年度からは事業の縮小見直しを行います。



重谷環境班による環境整備

○避難経路（集落間道路）の原材料支給事業

市の補助事業で、自主防災組織が主体となって実施する「防災拠点整備事業（避難路整備）」に対する補助金を支援しています。今年度は市道泉川上川線への生コン支給を実施しました。

水道施設管理道の重機借上整地作業



○水道施設管理道の原材料支給事業

簡易水道等施設の管理道の環境整備のため原材料を支給しています。今年度は、重機借上げによる整地作業も対象とし、上川簡易給水施設の管理道を実施しました。生コンの原材料支給は泉田共同給水で実施します。今後も施設の環境整備を行い、管理負担が少しでも軽減できますよう継続していきますが、道路補修原材料支給事業と同様に事業の縮小見直しの検討を行います。

また、第4次集落づくり計画書策定に向け、計画書策定委員会では専門家マッチングによる計画の見直し検討を行っています。遊子川の現状や課題、将来に向けた目標など、少子高齢化や人口減少などの実情にあった計画書を作成していきます。策定に向けご意見をお寄せいただくとともに、皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

◆福祉部

人にやさしく笑顔の遊子川

取組活動

遊子川っ子わんぱく広場

7月27日に子育て支援事業として、「遊子川っ子わんぱく広場」と題し、子どもたちの夏休みの思い出づくりのための体験活動を行いました。未就学児から小中学生、保護者に参加いただき、そうめん流し体験やピザづくり体験、輪投げや射的などのミニゲーム大会、スイカ割りや花火を行い、楽しいひと時を過ごしました。

ここ数年、少子化やコロナ禍などにより子どもたちが一堂に会する機会が少なく、以前行っていた夏休みのキャンプや体験活動ができない状況でしたが、今年度は、福祉部で何かできないかと計画し、子どもたちや保護者、地域の皆様のご協力により、盛大に開催することができました。今後も子育て支援のため、事業を計画して参りますので引き続きご協力をお願いします。



なんでも屋作業募集!!

「なんでも屋ゆすかわ」では、随時作業依頼を承っています。日頃お困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。家の周辺や農地の草刈り、お墓の掃除などご相談に応じます。

合わせて、なんでも屋のメンバーも随時募集していますので、興味のある方はご連絡ください。

高齢者宅訪問活動

12月に独居世帯と高齢世帯（75歳以上、26世帯36人）の見守り訪問活動を行いました。健康状態や生活での悩みなどをお伺いし、困り事があった場合には気軽にご相談いただくように伝え、カイロ等の配布を行いました。皆さんの健康状態や生活での悩みごとなどをお伺いするととても貴重な機会ですので、今後も引き続き取り組んで参りたいと思います。



ふれあい三世代の集い

12月21日に三世代の集いを実施しました。遊子川银杏会の皆さんにご協力いただき、未就学児から小中学生、保護者と一緒に門松づくりのお手伝いや自分のミニ門松づくりを行いました。

恒例の餅つきでは、子どもたちも重い杵を一生懸命振り下ろして餅つきをしたり丸めたりして楽しんでいました。

小雨の降る中ではありましたが、ゆすかわ女性塾自慢の熱々の豚汁とお餅を食べながら寒さを吹き飛ばし、地域の皆様との暖かい交流の場となりました。



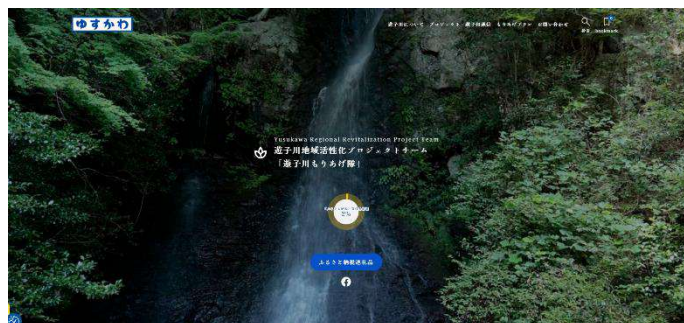
自主財源拡充プロジェクト

遊子川もりあげ隊ホームページをリニューアルしました！

自主財源拡充プロジェクトの一環として「遊子川もりあげ隊」のホームページをリニューアル。11月から公開しました。

新しいホームページでは、遊子川の魅力を多くの方に知っていただけるよう、地域で暮らす人々の紹介や歴史、伝説等を掲載しています。

また、関係人口の拡大を目指し、地域版ふるさと納税のやり方や返礼品を分かりやすく紹介するページも充実させました。これらを通じて、地域づくり活動の安定した財源確保につなげていきたいと考えています。ホームページを多くの方々にご覧いただけるよう、周囲へのお声がけなど、積極的な周知にご協力いただきますようお願いいたします。



新ホームページのトップ画面

URL <https://yusukawa.com>

QR



遊子川のつどいを松山市内で開催！

11月29日（土）、松山市湊町において、「遊子川のつどい」を開催しました。

当日は、遊子川出身者やご縁がある方々、総勢30名が会場に訪れていただき、遊子川ザ・リコピンズが作った手料理を囲みながら、終始和やかな雰囲気の中で交流を深めることができました。

また、現在の遊子川では人口減少がどんどん進み、地域づくりに様々な課題を抱えている状況についてもお話し、地域版ふるさと納税によるご支援をお願いしました。早速、年末には、ふるさと納税によるご寄附も寄せられ、地域への温かい応援を感じる機会となりました。



ふるさと納税返礼品も続々登録

味わったり、体験したりしながら、遊子川の魅力をより多くの方々に知っていただくことを目的に、西予市のふるさと納税返礼品を順次登録しています。返礼品を通じて、遊子川の暮らしや文化、地域の取り組みに触れていただける機会を増やしていきたいと考えています。

地域の返礼品として新たに加わったのは、レーザープリンタを使ったオリジナルデザインコースターや木のぬくもりを感じられる木製虫かごに加え、お墓掃除代行サービスも。

今後は、地域で大切に育てられた農産物がたくさん詰まった「ベジBOX」など、遊子川ならではの魅力が伝わる返礼品の登録も予定しています。

これからも、遊子川らしさを生かした返礼品をさらに充実させて、地域づくりにつなげていきたいと思います。ぜひ、地域の皆さまからアイデアやご提案をお寄せいただきますよう、ご協力をお願いします。

◆ 遊子川ゲストハウス コッコロン

昔ながらにこだわって

初夏に心を込めて手植えした田んぼは、この地域の美味しい水と澄んだ空気、そして何より地域の皆さまの温かな見守りによって、すくすくと育ちました。おかげさまで、秋には黄金色の穂がたくさん実り、無事に収穫の日を迎えることができました。

今回の米作りでは、コッコロンがこだわる“昔ながら”を大切にしました。八反ずりによる丁寧な除草作業に始まり、一株ずつの稲の手刈り、天日干しの稲木掛け、さらには足踏み脱穀機や唐箕選別^{とうみ}まで、今では貴重となった工程を一つひとつ手作業で進めてまいりました。

「うちにこれがあるから使いな!」「昔はこうやって汗を流したもんよ」と、皆さまから道具をお借りしたり、懐かしい知恵を授けていただいたりと、たくさんのご協力をいただきました。

地域の皆さまの知恵と愛がぎゅっと詰まった、最高に美味しいお米ができあがりました。温かいご支援と交流に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。



インバウンドで遊子川へ

関東・関西、松山からのお客様が引き続き多くお越しくださる中、インバウンドのお客様も増えてきました。

四国を訪れる海外ゲストは、自然や歴史に興味をお持ちの方が多く、遊子川ならではの田舎散歩をのんびりと楽しんでいます。また、遊子川の野菜と共に味わう西予市「田之環牛」のBBQやしゃぶしゃぶも大変好評で、皆様とても喜んでくださっています。リコピンズさんのポン酢やケチャップもお土産として大人気です。



未来ある民泊体験

八幡浜ふるさと観光公社との連携により、中高生の修学旅行民泊体験を受け入れています。

今年度は、計6校24名の子どもたちがコッコロンに宿泊し、地域の皆様との農業体験や、我が家の息子たちとの交流を通して田舎暮らしを体験しました。子どもたちが「帰りたくない」と口にするほど充実した時間となり、先生方や保護者の皆様からも感謝のお言葉をいただいております。

日頃より温かく迎え入れてくださる地域の皆様のご協力に、心より感謝申し上げます。

取組活動

遊子川トマトオーナー制度

遊子川グリーンツーリズム推進委員会では、今年度もトマトオーナー制度において「トマト苗の定植体験」と「収穫体験」を実施しました。

新規の方やリピーターのオーナー様、遠方からお越しいただいた方々など、多くの皆様に遊子川を訪れていただき、トマト収穫を楽しんでいただきました。

今年は例年にも増して猛暑が続き、梅雨の時期のずれによって多くの農作物に影響が出る大変な年でしたが、辻本農園のご尽力により、収穫体験に合わせて真っ赤なトマトを用意することができました。

来年度も、より多くの方に遊子川に足を運んでいただけるよう、工夫を重ねてイベントを盛り上げてまいります。



🍅 令和 7 年度トマトオーナー 🍅

◇申込口数 46 口 (38 名)

◇定植体験 5月 18日 参加者 14 名

◇収穫体験 8月 10日 参加者 20 名

9月 7日 参加者 24 名

クリーン大作戦

令和 7 年 12 月 21 日、例年恒例となっている「クリーン大作戦」を実施しました。

参加者は県道を中心に生活道路を歩きながら、ポイ捨てごみなどの回収を行いました。

この活動は長年続けているため、参加者からは「ゴミが落ちとらんけん、ただの散歩じゃ」という声が聞かれるほど、年々回収されるゴミの量は減ってきています。地域の環境美化への取り組みが着実に成果を上げていることを実感できる一日となりました。



蓄積資料のデータ化

教育文化部の推進目標として掲げていた「地域データの収集・蓄積」について、センターに保管されていた過去の遊子川地区イベント写真のデータ化に着手しました。

写真の整理・データ化などの作業を、部員で手分けして進めましたが、懐かしい写真の前に思い出話が尽きず、手が止まりそうになる場面もありました。

今後も、こうした貴重な記録を整理・保存し、地域の歴史や文化を次世代に伝えていけるよう取り組んでまいります。

もりあげ隊 HP リニューアルしました！



◇遊子川の状況◇

人 口 235人【-3】
(男 122人・女 113人)

世帯数 116世帯【-2】

【 】内は前回会報
(R7. 6月末)との増減比較

※住民基本台帳調
(R7年12月末日現在)

令和7年11月に遊子川もりあげ隊のホームページがリニューアルされ、地域の風景、地域マップ、伝説・民話、遊子川の人々、ふるさと納税によるプロジェクト、遊子川通信など盛りだくさんの情報を届けることができるようになりました。

HPリニューアルの主な目的は、地域版ふるさと納税による寄付で、ゲストハウスココロんの浄化槽を設置するというプロジェクトを明確化し、市外の方に支援を呼びかけることです。

地域の皆さんも、市外にお住まいのご親戚、ご友人にHPや地域応援！ふるさと納税特設サイトをご紹介いただき、ふるさと遊子川を応援してもらいましょう！

地区外会員募集

遊子川もりあげ隊は原則、遊子川住民で構成されますが、遊子川出身者など遊子川に縁がある方による地区外会員も随時募集しています。地区外からの応援が、地元の活動をさらに元気にしてくれます。会員の方には会報を送付させていただきます。

入会を希望されます方は、事務局までご連絡ください。



もりあげ隊SNSのご案内

遊子川もりあげ隊では、地域の様々な活動について情報発信をしています。

下記のQRコードからアクセスできます。



Facebook

編集・発行



〒797-1712

愛媛県西予市城川町遊子谷 2372-1

遊子川地域づくり活動センター内
遊子川地域活性化プロジェクトチーム

TEL 0894-85-0111

yusukawamoriagetai@gmail.com